

ぷらっとホーム、IoTゲートウェイ「OpenBlocks® IoT Family」の機能を大幅に強化するファームウェアを提供開始

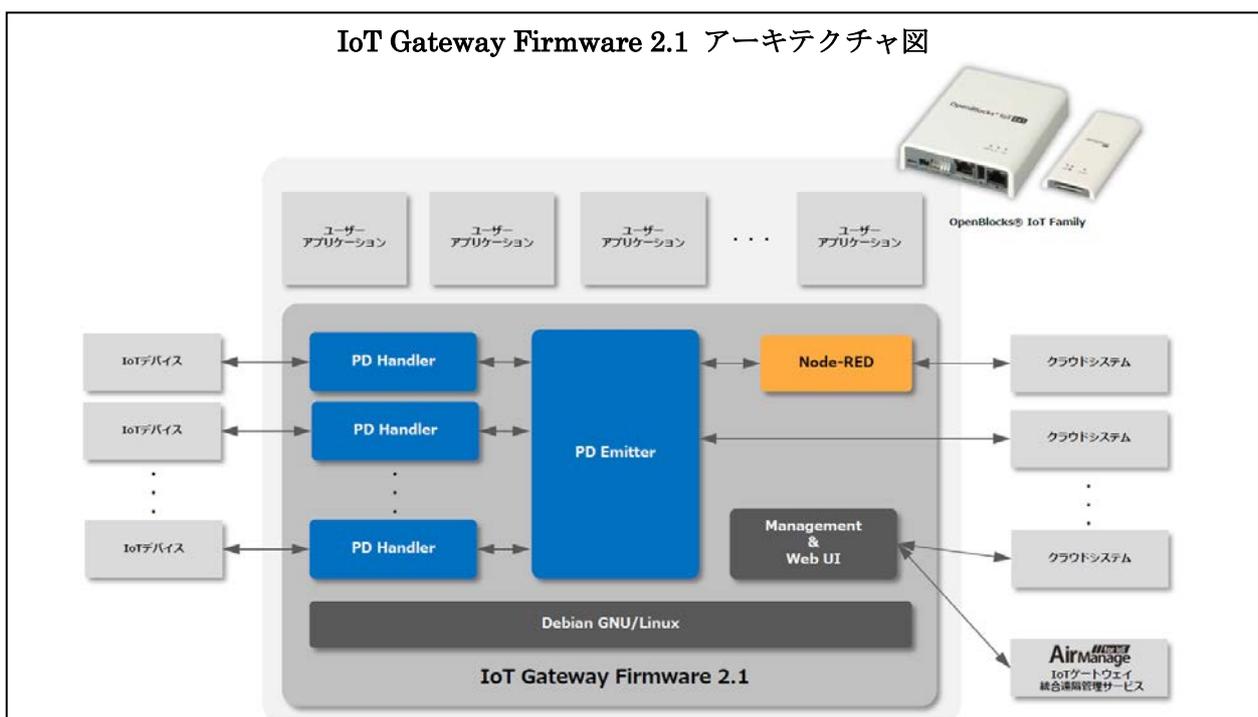
2017年3月15日、ぷらっとホーム株式会社（証券コード：東証二部 6836、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木友康、以下ぷらっとホーム）は、IoTゲートウェイ製品「OpenBlocks® IoT BX0・BX1・BX3・EX1」にIoTシステム構築を支援するファームウェア「IoT Gateway Firmware 2.1」（以下、FW2.1）を本日から提供開始致します。

FW 2.1は、Debian GNU/Linux 8を含み、独立したグラフィカルな管理用ユーザーインターフェース「WEB UI」、様々なIoTデバイスとOpenBlocks® IoT Familyの通信をハンドリングするソフトウェア「PD Handler」、様々なIoTクラウドとOpenBlocks® IoT Familyの通信を行うソフトウェア「PD Emitter」が標準で含まれます。さらにOpenBlocks® IoT Family上で視覚的にプログラミング可能な「Node-RED」を搭載し、プロトタイピングから本番導入まで、エッジコンピューティングの容易な実現を支援します。また、2017年4月より正式サービスが開始されるIoTゲートウェイ統合遠隔管理サービス「AirManage™ for IoT」にも対応し、複数拠点に設置されたOpenBlocks® IoT Familyの遠隔監視、リモートWEB UIアクセス、リモートアップデート機能をご利用可能です。

ぷらっとホームは今後もIoTシステムにおける様々なデバイスやセンサー、様々なクラウドとのコネクティビティの実現を提供して参ります。

● FW2.1の主な特徴

- AirManage™ for IoT 対応
 - ✧ 複数のOpenBlocks® IoT Familyを遠隔地から設定・監視・メンテナンスを実施する事ができIoTゲートウェイ統合管理サービス「AirManage™ for IoT」を利用する事が可能
- Node-RED 搭載
 - ✧ OpenBlocks® IoT Family上で視覚的なプログラミングを実現
- 対応センサーデバイス追加
 - ✧ オムロン株式会社 環境センサー対応
 - ✧ ユニ電子株式会社 CO2センサー対応
- 地域BWA網通信に対応した通信モジュールをサポート
- Debian GNU/Linux 8 搭載
 - ✧ 最新のLinux OSである、Debian GNU/Linux 8を搭載



● 対応製品

FW2.1は、2017年3月21日以降より、下記「OpenBlocks® IoT Family」製品に搭載され、既に下記製品をご利用中のお客様もファームウェアアップデート（本日より提供開始）※の実施により、「FW2.1」の機能をご利用頂けます。

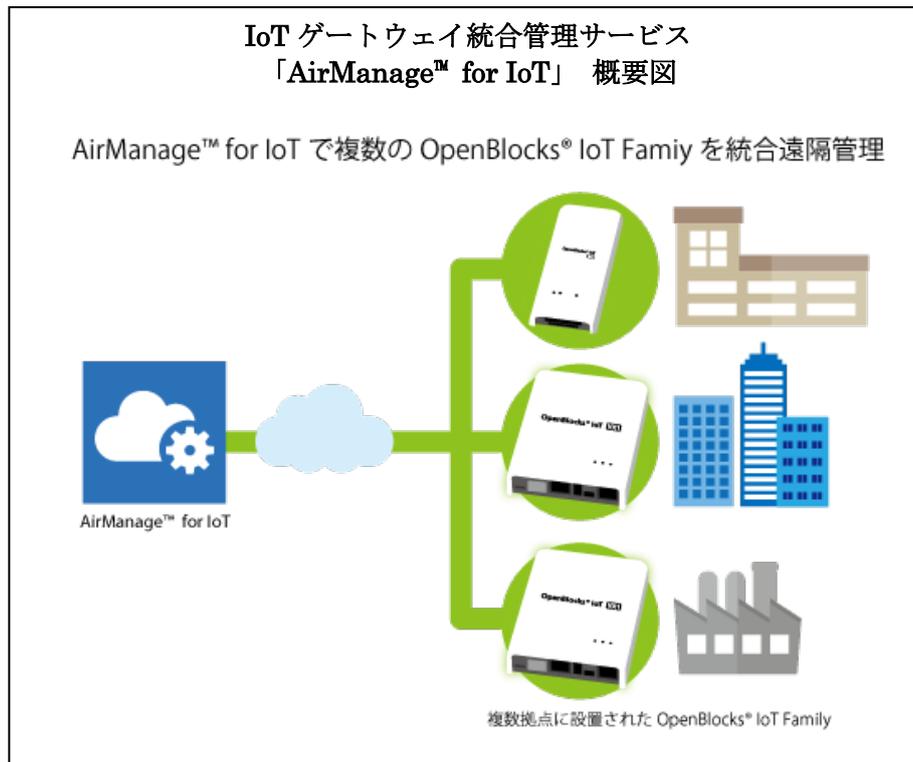
- ・ OpenBlocks® IoT BX0
- ・ OpenBlocks® IoT BX1
- ・ OpenBlocks® IoT BX3
- ・ OpenBlocks® IoT EX1

※ご注意事項

- FW2.1の適用前に、ファームウェア Ver. 1.0.13 への更新が必要となります。
- FW2.1の適用には空きストレージが約 600Mbyte 必要となります。事前にストレージを開けている必要がありますのでご注意ください。
- FW2.1の適用により、以下となりますのでご確認ください。
 - Debian7（ファームウェア Ver. 1.0.13）モデルへ戻すことはできません。
 - Debian7（ファームウェア Ver. 1.0.13）モデルでのデータは本アップデートでは引き継がれません。そのため、初期状態となります。

アップデートの方法や詳細は下記 URL より必ずご確認ください。

<http://openblocks.plathome.co.jp/support/software/bx1/>



関連 URL

OpenBlocks® IoT Family ラインナップ

http://openblocks.plathome.co.jp/products/obs_iot/

FW 2.1 の特徴

http://openblocks.plathome.co.jp/products/obs_iot/ex1/function.html

AirManage™ for IoT サービス紹介

http://openblocks.plathome.co.jp/products/airmanage_for_iot/

ぷらっとホームについて

ぷらっとホームはマイクロサーバーの開発製造大手です。1993年の創業よりLinuxサーバーのパイオニアとして、通信やネットワーク分野に自社製コンピュータを供給してきました。手のひらサイズの超小型Linuxサーバー「OpenBlocks®」は、大手通信事業者をはじめ、物流、輸送、金融、エネルギー産業、官公庁など日本の社会インフラを支える様々な領域で採用されており、今後大きく成長すると見込まれるM2MやIoT(Internet of Things: モノのインターネット)でも大きな注目を集めています。

本発表に関するお問合せ先

- 報道機関からのお問合せ先：
 - ・ぷらっとホーム株式会社 製品マーケティング部 星 賢志 (ほし けんじ)
 - pr@plathome.co.jp
 - Tel 03-5213-4373 / Fax 03-3221-0882
- ユーザー向けのお問合せ先：
 - ・ぷらっとホーム株式会社 営業部 竹内 敬呂 (たけうち よしろう)
 - sales@plathome.co.jp
 - Tel 03-5213-4370 / Fax 03-3221-3766

* 外観・仕様・価格等は予告なく変更する場合があります。

* ぷらっとホームおよびPlat'Homeの名称・ロゴは、日本国及びその他の国における、ぷらっとホーム株式会社の登録商標または商標です。

* その他、本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。